

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善項目、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別に部屋を仕切り対応している
	②	職員の配置数は適切であるか	○			最低数よりも支援時には職員を増やしている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差をなくしている
業務改善	④	事業改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			研修会を都度おこなっている
	⑤	保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表により保護者の意向を取り入れている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページでの公開をする他、職員全員が確認できるようファイリングしている
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後外部評価を取り入れて業務改善に繋げる
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			施設外の研修に積極的に参加する様になっている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			1人1人の状況をもっと細かく分析し職員全体で目標課題の計画をたて記録をして情報の共有をしている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたものを使用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員の立案、意見交換を日々行い、適切な活動プログラムになるようにしている
	⑫	活動プログラムが固定化しなよう工夫しているか	○			個々の発達段階意を考慮して利用者の今後につながるよう工夫する
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇に学習課題や自己目標を増やし利用者が楽しめるものししたい
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動時にばらつきがあるため少人数のグループをつくり活動をしていきたい
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日の出勤者で打ち合わせをしている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員間での連絡ノートがの作成をして振り返りをしている

⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の支援前に話し合いその日の目標を立てている。計画に沿った内容であるか話し合う
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必要時にモニタリングを行い、見直しをしている
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			常にガイドラインを読んで、それに沿った内容に心掛けている
⑳	障害児童相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最も相応しい者が参画しているか	○			日頃関わりの多い職員が参加している
㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者を通して行うか、必要時に学校へ連絡している
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				利用無し
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか				情報が必要な時は連携をとるようにしている
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか				
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			困難事例や支援方法について、助言を受けている
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		交流するようにしている
㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			必ず参加するようにしている
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、	○			連絡帳、メールや電話、送迎時で確認している
㉙	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新しい興味あるものになっている
㉚	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			休業日は活動を変えている
㉛	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			特性に合わせた内容になっている
㉜	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			必ず行う
㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、神殿や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情に対しては対応できているが、子どもや保護者に対しての施設のルール等を明確にし、守ってもらえるよう書類作り、説明などをしていく必要がある

	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			今後作成予定
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			書類は鍵のかかる戸棚に収納保管。職員に対しては常々情報を守るように伝えている。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子供に対しては、紙面など視覚的にもわかるよう工夫している
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地位地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域にて行われる行事に参加できるよう情報を確認（コロナの影響で現在は中止）
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			対策マニュアル作成をして職員が見える箇所に貼っている
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に行っている
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			リモートでの研修に代表が参加し職員へ研修内容を説明する
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載ししているか	○			
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		事前に保護者に食事の内容を確認してもらっている

④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例は都度記録している
----	----------------------------	---	--	--	-------------------

**保護者等向け 放課後等デイサービス自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善項目、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	100%			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	20%		
	③	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリーの配慮が適切になされているか	90%	10%		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで放課後等デイサービス計画が作成されているか	90%	10%		
	⑤	活動プログラムが固定化しなよう工夫しているか	100%			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	50%		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	10%		
	⑧	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80%	20%		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50%	50%		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	70%	30%		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	10%		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30%	70%		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	100%			
常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	50%	50%		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%			
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	100%			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	90%	10%		







